

※ 1枚ずつお取りください。

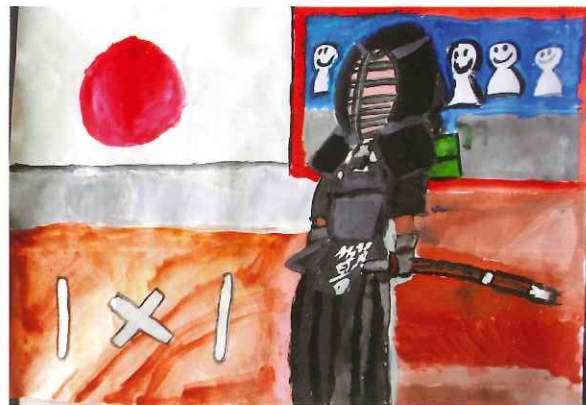
川上校区 第160号 公民館だより

発行 佐賀市立川上公民館 TEL (62) 5775 FAX (62) 5775
E-mail: kkawakami@city.saga.lg.jp

川上のアオバスク

令和7年(2025年)11月

佐賀市の人口 225,563人 川上校区の人口 5,746人 川上校区の世帯数 2,276世帯 【令和7年9月末現在】



作品名:「剣道日本一」

川上小5年 早田 龍生さん (西山田)

公民館主催・共催講座募集のお知らせ

子育て応援事業 (6) 「みんなで楽しいクリスマス会」を開催

日時: 12月4日(木) 10:30~12:00
場所: 川上校区公民館
定員: 乳幼児とその保護者15組 参加費: 無料
申込締切: 11月28日(金)
講師: 保育園 みんなの和 園長 櫻井 富千子氏
持参品: タオルケットを持参してください。

※手遊び・ハンドベルなど楽器を使って楽しい時間を過ごします。(写真は過年度子育て応援事業での櫻井氏)



【公民館・まち協(子育て部会)共催】



大規模地震災害など緊急時におけるトイレ事情と 阪神淡路大震災時の現状について講演会を開催



日時: 12月12日(金) 18:00~19:30
場所: 川上校区公民館
定員: 70名(先着順) 参加費: 無料
申込締切: 12月8日(月)
講師: 佐賀県防災士会 柴田 旬道氏

災害時における排泄物の処理に多くの人が衛生的にトイレを使用することが困難になります。今回は凝固剤などの使用での処理方法、また、多くの人命を奪った29年前に発生した阪神淡路大震災の悲惨な状況について体験をお話ししていただきます。



【自主防(自治会)・まち協・校区社協・消防団
(4.5分団)自治会女性部・校区公民館共催】

お家に飾ってお正月を「いけばなアレンジ」教室を開催します

日時: 12月26日(金) 14:00~15:30
場所: 川上校区公民館 定員: 15名※先着順
花材代: 2,200円 申込締切: 12月19日(金)
講師: 草月流 いけばな教室 松尾 朱華先生

華やかなお正月を迎えませんか。活けた花をそのまま持ち帰って飾ることができます。お正月三が日を過ぎても飾っておくことができます。花ハサミをお持ちの方はご持参ください。



【公民館主催】

写真は過年度の様子です

11月の講座・行事等の開催日程 ※詳しくは10月号公民館だよりをご覧ください。
11月5日(水) 10:30~11:30 花とみどりを楽しむ「秋から春の寄せ植え教室」を開催
11月6日(木) 10:30~12:00 子育て応援事業(5) 川上五色まんじゅう「おやつ作り」
11月8日(土) 15:00~ 先着200名「川上五色まんじゅうお披露目会」2個入りパックプレゼント
11月25日(火) 10:00~11:30 「膝関節・股関節」痛みについてセミナーを開催
11月26日(水) 10:00~11:30 「紡ぐ命、紡ぐ思い」龍谷高校 不二見如奈先生による講話

※詳細については、川上校区公民館(Tel62-5775)に問い合わせ下さい。

贅を尽くした「おせち・雑煮」お正月料理教室を開催します

日 時：12月14日(日) 9:00~13:00
場 所：川上校区公民館
定 員：12名(先着順) 参加費：1,000円
申込締切：12月9日(火)
講 師：食生活改善推進協議会 村岡美鈴氏
持 参 品：マスク・エプロン・三角巾・筆記用具

お正月を手料理で、おせちと雑煮に挑戦してみませんか。男性・女性どなたでも参加できます。

盛り付け用として御重をお持ちの方はご持参ください。お待ちしております。



【自治会女性部主催】



写真は過年度の様子です



公民館主催・共催講座等の報告

「佐賀大学管弦楽団」学生オーケストラによる演奏会を開催しました

佐賀大学管弦楽団「学生オーケストラ」の団員(18名)の皆さんによる演奏会を開催しました。

弦楽器と木管楽器との編成、また、金管、木管との編成、それぞれの楽器が持つ豊かな音色や、音量特徴などの説明をいただきながら13曲を披露していただきました。終盤に入り色々な種類の楽器を大規模に組み合わせたオーケストラ(弦楽器、木管楽器、金管楽器)では、一つにまとまった質の高い演奏「人生のメリーゴーランド」で聴衆に感動を与えていただきました。アンコール曲「ラデツキー行進曲」では奏者と聴衆(手拍子)が一体となった最高潮の盛り上がりとなりました。

【於：川上校区公民館 8月23日(土) 聴衆者・楽団員含め77名 うち子ども5名 全15曲の演奏】



18人の管弦楽団の皆さん



多くの聴衆者が集まりました



楽器の音色の説明と演奏



手拍子で盛り上がりました



子育て応援事業(3) いざという時のために知っておきたい幼児救急法を開催しました



「いざという時のために知っておきたい幼児救急法」を開催しました。乳幼児と保護者8組が参加しました。北部消防署職員を講師に乳幼児の心肺蘇生法、AEDの使い方などを学びました。他にも喉に何かを詰まらせた、頭を打った、骨折が疑われる、やけどをした時などの対処法についてお話ししていただきました。参加者は熱心に耳を傾け、実際に人形を使った実技にも挑戦しました。たくさんの質問も出ていて関心の高さがうかがえる講座となりました。【於：川上校区公民館 9月4日(木) 乳幼児と保護者8組】



心肺蘇生法やAEDの使い方などを学びました



喉に詰まらせた場合や骨折、火傷などの対処法を学びました



「川上校区合唱団」がいよいよスタート!! 合唱団ネーミング「リバートップ」に決定



佐賀県初!! 年齢の垣根を超えた交流が魅力の合唱団です。「音楽が好き」「歌が好き」「集うことが好き」の仲間が、心ひとつになって歌います。子どもから高齢者(老若男女応募総数44人)39人が初ステージ(ふれあい交流会)を目指して練習に励みました。合唱団への入団を希望したい方は、経験や年齢を問わず「歌を歌いたい」という気持ちがあれば、どなたでも参加することができます。いつでもお待ちしております。【於：川上校区公民館 9月27日(土) 参加者39人 うち子ども16人・指導者5人】



5人の先生方にご指導を



西村先生から挨拶を



自己紹介で始めました



初対面の皆で触れ合いました



手指で頭の体操（山田先生）



いよいよレッスンの開始です（手のひらを太陽になど全5曲）



最後に全員で集合写真

★★★★★ 今が旬・川上の地域ニュース ★★★★★

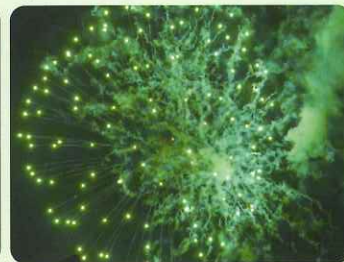


2025恒例の川上峡花火大会が開催されました



「九州の嵐山」と呼ばれる景勝地「川上峡」で花火大会が開催されました。2500発の打ち上げ花火や仕掛け花火に多くの見物客が魅了されました。地元の男達の勇ましい姿の手筒花火は圧巻でした。多く立ち並ぶ出店に、浴衣を着た家族連れや友達同士で夏の風物詩を楽しんでいました。花火の終了と同時に見物客の拍手で夏のひとつのイベントが終了しました。今夏の花火大会は、あいにくの雨とあって昨年の人出を下回っていました。

【取材日：8月9日（土） 見物客数：主催者発表 18,000人】



第76回九州地区公民館研究大会佐賀大会 令和7年度佐賀県公民館研究大会に参加しました



8月28日（木）から29日（金）にかけ、佐賀市文化会館など3会場で分科会と全体会が開催され、川上校区公民館からも参加しました。九州各県から公民館関係者が集い日頃の実践の紹介や、公民館の在り方について考え、公民館活動がより充実することを目的に開催されました。川上公民館からは、実践活動を紹介する5つの分科会のうちの第3分科会に参加しました。2日目の29日（金）の全体会では、長年公民館活動に尽力された方への表彰と記念講演が行われました。

第3分科会実践活動発表

「自主防災組織で地域を守る」沖縄県 宜野座村 漢那自治公民館

「誰もが安心できる居場所づくり～公民館避難所での寄り添い～」唐津市浜玉公民館



佐賀市文化会館会場入り口



8月28日（木）第3分科会（防災・減災）



8月29日（金）全体会の様子



楽しかった！川上峡カヌー体験



子ども（小学4～6年）対象にカヌー体験が、川上峡を背に官人橋下流で行われました。

猛烈な日差しが照りつける中、元気な子どもたちは日常と違ったカヌーでの遊びを体験しました。

このカヌー体験は、川上の子どもたちが自然とふれあい、郷土愛と自主性を育み、たくましく育ってほしいとの願いで行われている事業です。

大人、子ども総勢35名の参加があり、初めにカヌーの基本操作の説明を受けてから、川の中に一人一人進んでいきました。また、川上小村山校長先生や保護者の皆さんも初めてカヌーを体験されました。元気いっぱいの子もたちは、夏休みの思い出となる楽しいひと時を過ごせたことと思います。

【取材日：8月17日（日） 参加者35名（うち子ども12人） 主催：まち協（子育て部会）】



さすがに子どもたちはバランス感覚に慣れて遠くまで行きました

熱中症を避けて氷菓子を



保護者はテントの中から監視をしています

カヌーの合間に水遊びも

村山校長先生も初めての体験



自治会女性部佐賀広域消防局「防災学習広場」で体験



地震や水害の時にどうすれば良いのか、防災を学ぼうということで「防災学習広場」に行ってきました。地震体験コーナーでは、臨場感のあるシミュレーターを使って震度3～震度7までの揺れを体験しました。風水害の体験コーナーでは、ボールを泥水に見立てて豪雨などで冠水した時の歩行、急に深くなり踏ん張りがかなくなるなどの体験をしました。長靴は水が入って歩けなくなるので、スニーカーなど歩きやすい靴での避難。また、避難場所とそこまでの道のりを事前にチェックしておくことが大事であることを改めて気付かされました。防災という視点から再度見つめ直すことで、地域に潜む災害リスクを再認識した防災学習体験でした。【8月23日（土） 参加者10名 女性部主催】

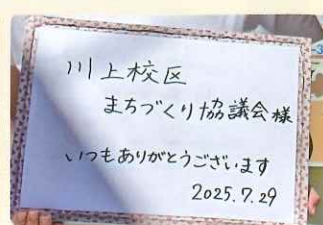


ボールを泥水に見立てて歩行体験

最後に記念写真に納まりました

今年度も「フードバンクさが」さんへ「新鮮野菜」をお届けしています

お腹を空かせた子ども達の未来を作るために活動をされている特定非営利活動法人「フードバンクさが」干潟由美子理事長にまちづくり協議会で育てた新鮮野菜を今年度も定期的に収穫をしてお届けしました。平成4年2月から取り組んだこの事業は、これまで93回に亘ってお届けしています。干潟理事長は、鮮度のいいお野菜に大変喜んでおられます。



色んな無農薬野菜をフードバンクにお届けしています